

医療・介護サービス研究会

2007年4月募集 同10月正式に自主研究会として発足

活動趣旨（目的）

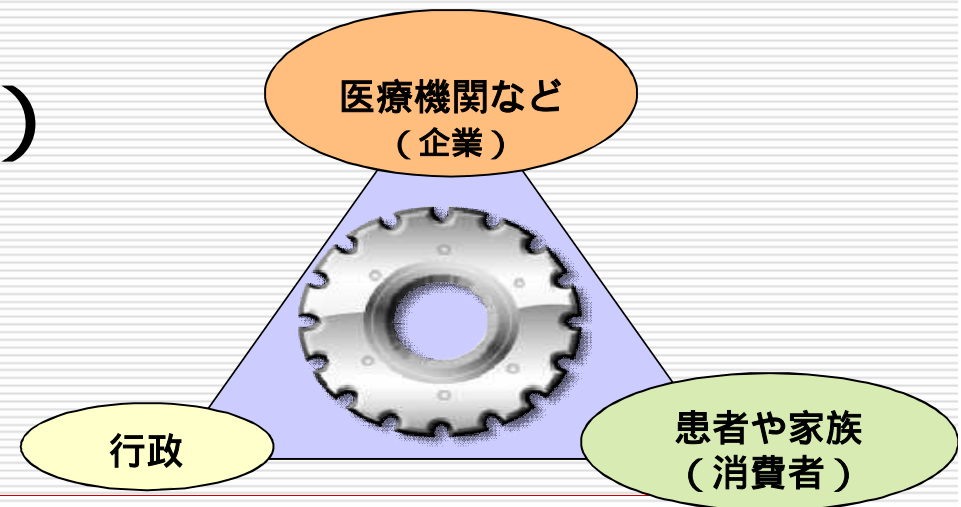
医療・介護サービスを消費者の観点から捉え、より良い医療・介護を受けるための知識向上、研究、啓蒙活動、調査、提言を行うこと

現在の活動（定例会）

主に第3土曜日

18時～20半

東京ウイメンズプラザ



研究会の足跡

2007年 10月 正式発足



2008年度

財) フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団助成
医療・介護に関する実態調査をNACS東日本支部会員向けに実施
同 医療法人財団献心会 川越胃腸病院 小川卓氏による講演会実施
(医療とCS・ES、カスタマー研と共催)



2009年度 医療と介護の連携についてのテーマで研究

医療ソーシャルワーカーの仕事 タイアップ講座開催
初台リハビリテーション病院 ソーシャルワーカー 取出涼子氏



2010年度 かかりつけ医に関する研究

お葬式について 薬局薬剤師の役割

研究会メンバー対象の講演会開催



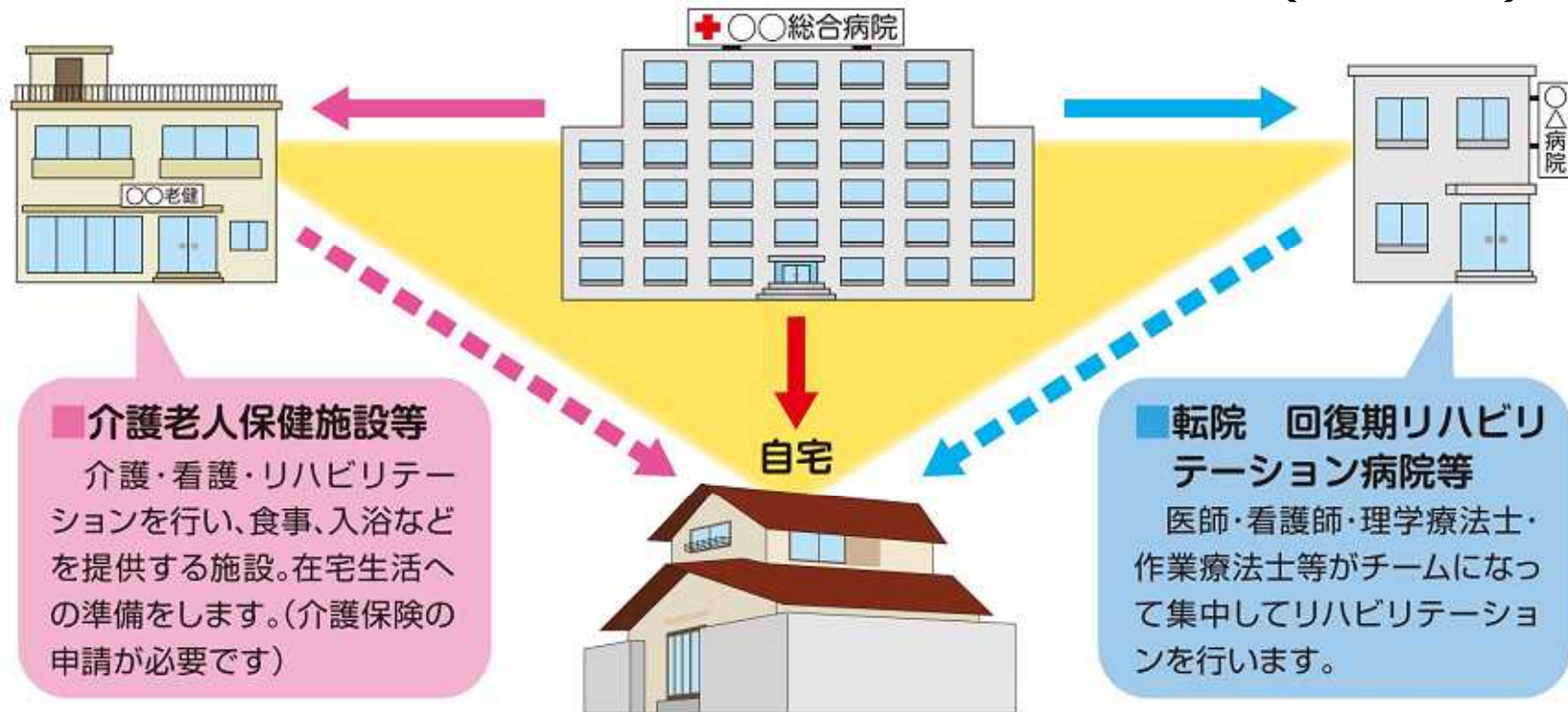
2011年度 かかりつけ医に関する研究 まとめ

今の医療・介護は...

進む医療の機能分化と役割分担

急性期医療

病気ごとに入院日数が決まっている（診療報酬）



■ 介護老人保健施設等

介護・看護・リハビリテーションを行い、食事、入浴などを提供する施設。在宅生活への準備をします。(介護保険の申請が必要です)

■ 転院 回復期リハビリテーション病院等

医師・看護師・理学療法士・作業療法士等がチームになって集中してリハビリテーションを行います。

医療の特性

- 科学性： エビデンスに基づく医療が必要
- 個別性： 利用者の要望や状況に応じ
個別対応が求められる
- 不確実性： 生体による個体差
- 侵襲性： 生体への不安全行為
- 地域性： 医療計画
(都道府県が二次医療圏を単位に作成)
- 情報の非対称性： **理解・納得の難しさ**
- 緊急性

介護の抱える課題



かかりつけ医とは？（定義）

（東京都医師会HPより 一部改変）

自分の生活環境を知ってくれた上で、肉体的な健康の他、心の悩みも含めて相談に乗ってくれるお医者さん。

あなたにとって最も身近で信頼できるお医者さん。

健康相談が気軽にできるパートナー
症状と専門医を結び付ける仲人
家族を健康に導くカジ取り役

とも例えられています。

アンケートにご協力ください